

## 2022年度生

### [理工学部] 環境システム学科

#### 中一種免(理科), 高一種免(理科)

#### [単位の履修方法]

	必要単位数	
	中一種免	高一種免
A欄(日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作)	9単位	
B欄(教育の基礎的理解に関する科目)	14単位	
C欄(道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目)	10単位	8単位
D欄(教育実践に関する科目)	7単位	5単位
F欄(教科及び教科の指導法に関する科目)	28単位	24単位
上記単位に加え, B欄, E欄, F欄より選択		8単位
合 計	68単位	68単位

※F欄(教科及び教科の指導法に関する科目)は, 取得を希望する校種のページを参照すること。

※「上記単位に加え, B欄, E欄, F欄より選択」の単位数には, 各欄の選択科目の単位または選択必修科目の単位を余剰に修得した場合に算入される。

環境システム学科 中一種免(理科), 高一種免(理科) 日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作				
	免許法施行規則に定める科目	本学基準		
		授業科目名	単位数	履修方法
A欄	日本国憲法	日本の憲法	2	必修
	体育	スポーツ・パフォーマンス 1 *	1	必修
		スポーツ・健康の科学A *	2	2単位必修
		スポーツ・健康の科学B *	2	
	外国語コミュニケーション	Basic English (LS) 1 *	2	2単位必修
		Basic English (LS) 2 *	2	
		Core English (LS)-Pre Intermediate 1 *	2	
		Core English (LS)-Pre Intermediate 2 *	2	
		Core English (LS)-Intermediate 1 *	2	
		Core English (LS)-Intermediate 2 *	2	
Intensive Advanced English 1 *		3		
Intensive Advanced English 2 *	3			
情報機器の操作	プログラミング I	2	必修	

\*は全学共通教養教育科目

2022年度生 環境システム学科 中一種免(理科), 高一種免(理科)					
教育の基礎的理解に関する科目 等					
	免許法施行規則に定める科目区分等		本学基準		
	科目	各科目に含めることが必要な事項	授業科目名	単位数 履修方法	
B 欄	教育の基礎的理解に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	必修
		・教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職概論	2	必修
		・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育制度と学校経営	2	1科目必修
			学校教育社会学	2	
			人権教育論	2	必修
		・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	発達と学習の心理学	2	必修
		・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	* 特別ニーズ教育論	2	必修
・教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	必修		
C 欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導方法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・道徳の理論及び指導法	※ 道徳教育の理論と実践	2	中一種免のみ 必修
		・総合的な学習の時間の指導法	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	2	必修
		・特別活動の指導法			
		・教育の方法及び技術	教育方法とICT活用の理論と実践	2	必修
		・情報通信技術を活用した教育の理論及び方法			
		・生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導の理論と方法	2	必修
		・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	教育相談の理論と方法	2	必修
・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法					
D 欄	教育実践に関する科目	教育実習	教育実習指導	1	必修
			教育実習 A	2	中一種免および中高両方の場合「AとB」または「C」が必修、高一種免のみは「B」が必修
			教育実習 B	2	
			教育実習 C	4	
		教職実践演習	教職実践演習(中・高)	2	必修

2022年度生 環境システム学科 中一種免(理科), 高一種免(理科)					
大学が独自に設定する科目					
	免許法施行規則に定める科目区分等		本学基準		
	科目区分		授業科目名	単位数 履修方法	
E 欄	大学が独自に設定する科目		※ 道徳教育の理論と実践	2	高一種免のみ選択
			スクールインターンシップ	2	選択

\*「特別ニーズ教育論」は中一種免を取得する場合は、介護等体験を行う前年度までに、必ず履修してください。未履修の者は介護等体験を行うことはできません。

※「道徳教育の理論と実践」は中一種免では必修科目、高一種免の場合は「大学が独自に設定する科目」の単位として算入されます。

2022年度生 環境システム学科 中一種免(理科)  
教科及び教科の指導法に関する科目

		免許法施行規則に定める 科目区分等		授 業 科 目 名	単位数	履修方法
科目区分	各科目に含めることが 必要な事項					
F 欄	教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	教科教育法A1(理科)		2	必 修
			教科教育法A2(理科)		2	
			教科教育法B(理科)		2	
			教科教育法C(理科)		2	
		物 理 学	物理学 I		2	必 修
			物理学 II		2	選 択
			応用力学		2	
		物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)		物理実験	2	必 修
		化 学	無機化学		2	必 修
			有機化学 I		2	
			環境物質科学 I		2	選 択
			環境物質科学 II		2	
		化学熱力学		2		
		電気化学		2		
		化学実験 (コンピュータ活用を含む。)		環境システム基礎実験C	1	必 修
		生 物 学	生物学基礎		2	必 修
			生物学 I		2	選 択
			生命環境科学		2	
			動物行動学		2	
		生物資源学		2		
生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)		環境システム基礎実験A	1	必 修		
地 学	地球科学 I		2	必 修		
	地球科学 II		2			
	地球環境科学 I		2	選 択		
	地球環境科学 II		2			
	環境地球化学		2			
	地圏環境科学		2			
	地球システム科学		2			
	地球環境変動論		2			
地球物質科学		2				
地球ダイナミクス		2				
地学実験 (コンピュータ活用を含む。)		環境システム基礎実験B	2	必 修		

○ 理工学部以外の学部生および全研究科大学院生，全学部科目等履修生が 理科の「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち  
実験科目を履修する場合は実験実習料(1単位につき，2500円)を納入しなければならない。

**2022年度生 環境システム学科 高一種免(理科)**  
**教科及び教科の指導法に関する科目**

	免許法施行規則に定める 科目区分等		授 業 科 目 名	単位数	履修方法
	科目区分	各科目に含めることが 必要な事項			
F 欄	教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	教科教育法 B(理科)	2	必 修
			教科教育法 C(理科)	2	
			教科教育法 A1(理科)	2	選 択
			教科教育法 A2(理科)	2	
		物 理 学	物理学 I	2	必 修
			物理学 II	2	
			応用力学	2	選 択
		化 学	無機化学	2	必 修
			有機化学 I	2	
			環境物質科学 I	2	選 択
			環境物質科学 II	2	
			化学熱力学	2	
		電気化学	2		
		生 物 学	生物学基礎	2	必 修
			生物学 I	2	選 択
			生命環境科学	2	
			動物行動学	2	
		生物資源学	2		
		地 学	地球科学 I	2	必 修
			地球科学 II	2	
			地球環境科学 I	2	選 択
			地球環境科学 II	2	
			環境地球化学	2	
地圏環境科学	2				
地球システム科学	2				
地球環境変動論	2				
地球物質科学	2				
地球ダイナミクス	2				
「物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 化学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 地学実験 (コンピュータ活用を含む。)」	物理実験	2	必 修		
	環境システム基礎実験C	1			
	環境システム基礎実験A	1			
	環境システム基礎実験B	2			

○ 理工学部以外の学部生および全研究科大学院生、全学部科目等履修生が 理科の「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち  
 実験科目を履修する場合は実験実習料(1単位につき、2500円)を納入しなければならない。